

2024年度（2025年3月期） 第1四半期決算説明会

シチズン時計株式会社

2024年8月13日

2024年度（2025年3月期）第1四半期

連結業績概要	4
セグメント別業績概要	5
時計事業	6
工作機械事業	11
デバイス事業	13

2024年度第1四半期（4－6月期）業績概要



2024年度第1四半期（4-6月）連結業績概要

第1四半期（4-6月）増収減益

(単位：億円)	2023年度	2024年度	前年同期比	
	1Q(4-6月)実績	1Q(4-6月)実績	増減額	増減率
売上高	726	758	+31	+4.4%
営業利益	55	46	▲ 8	▲15.4%
営業利益率	7.6%	6.2%	-	-
経常利益	80	73	▲ 6	▲8.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	85	+22	+36.0%
為替レート	¥135/USD ¥147/EUR	¥155/USD ¥167/EUR		

※ 投資有価証券売却益 約48億円を計上

2024年度第1四半期（4-6月）セグメント別業績概要

（単位：億円 / %：営業利益率）

売上高	2023年度	2024年度	前年同期比	
	1Q(4-6月)実績	1Q(4-6月)実績	増減額	増減率
時計事業	370	411	+40	+10.9%
工作機械事業	195	179	▲16	▲8.2%
デバイス事業	108	105	▲3	▲3.6%
電子機器他事業	52	63	+11	+21.8%
合計	726	758	+31	+4.4%
営業利益				
時計事業	45 (12.2%)	36 (8.9%)	▲8	▲19.7%
工作機械事業	23 (12.0%)	13 (7.3%)	▲10	▲43.9%
デバイス事業	0 (0.4%)	4 (4.0%)	+3	+770.1%
電子機器他事業	1 (2.9%)	8 (13.6%)	+7	+476.1%
消去又は全社	▲15	▲15	+0	-
合計	55 (7.6%)	46 (6.2%)	▲8	▲15.4%

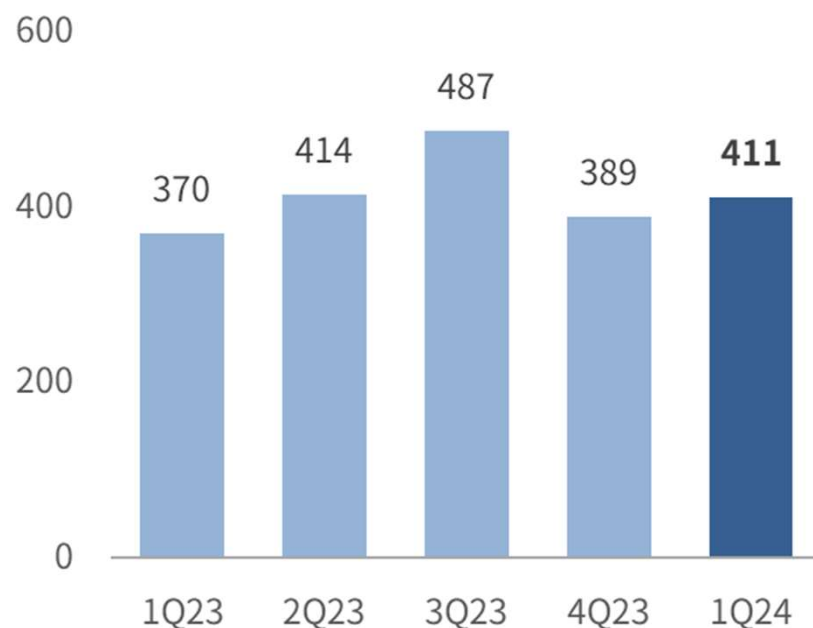
セグメント	業績
■ 時計事業	【増収減益】
■ 工作機械事業	【減収減益】
■ デバイス事業	【減収増益】
■ 電子機器他事業	【増収増益】

時計事業 2024年度第1四半期業績

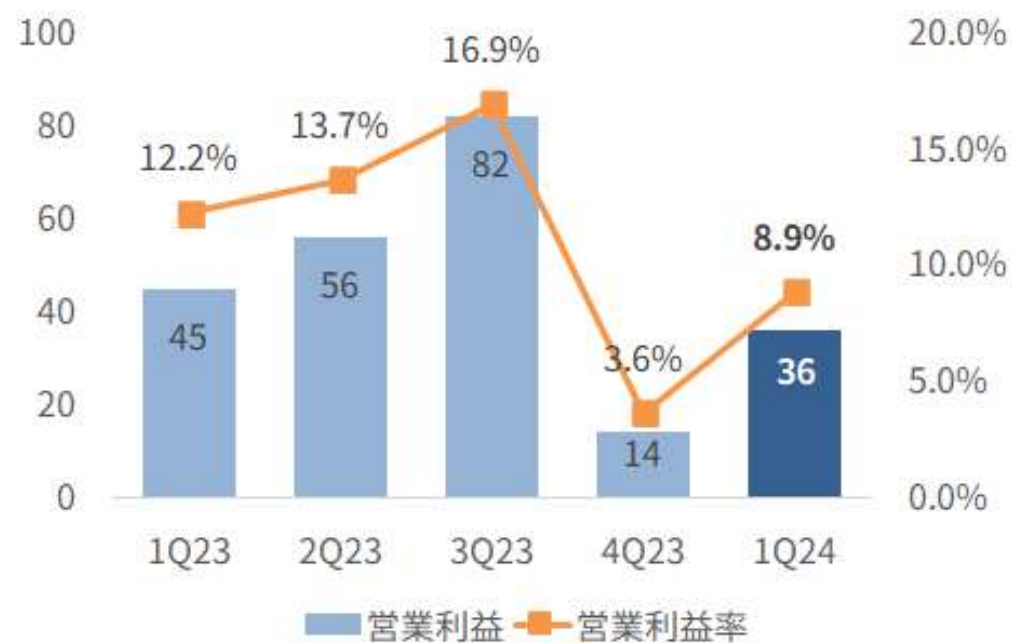
第1四半期（4-6月） 増収減益

- 完成品 国内市場は主要ブランドの販売が好調に推移したほかインバウンド需要も伸長し、増収
海外市場はアジアが中国の市況悪化などにより販売が低迷するも欧米が堅調さを保ち、増収
- ムーブメント 機械式ムーブメントを中心とした付加価値製品が堅調に推移し、増収

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



時計事業 地域別売上高伸び率

前年同期比増減率（現地通貨ベース）



地域別販売状況

地域	前年同期比	詳細
国内	【増収】	『ATTESA』や『xC』などの中核ブランドに加えて『The CITIZEN』などのプレミアムブランドが好調 インバウンド需要が伸長
アジア (中国含む)	【減収】	中国は市況悪化に伴い販売が大きく減少 タイなど一部市場に回復傾向
北米	【微減】	宝飾チェーン・百貨店が堅調さを維持 トラベル流通で仕入れ調整
欧州	【増収】	イギリスやイタリア等が堅調に推移

『The CITIZEN』 「CITIZEN」ブランド時計 100 周年記念 限定モデル

- 年差±5 秒の高精度エコ・ドライブムーブメントを搭載、
ケースとバンドには軽量で耐傷性に優れたスーパーチタニウムTMを採用
- 藍で「筒巻き絞り染め」を施した和紙文字板が独創的なモデル



発売日 : 2024年5月28日
価 格 : 希望小売価格 462,000 円(税込)
限定数量 : 世界限定600本

『PROMASTER』ブランド誕生35周年記念の限定モデル

■ 陸・海・空から限定モデルが順次登場

- ✓ 第1弾：「チャレンジダイバー」のデザインを継承するメカニカル ダイバー200m
- ✓ 第2弾：「ミッドナイトサン」を表現したエコ・ドライブ電波時計
- ✓ 第3弾：新開発のキャリバーを搭載したエコ・ドライブ コンビネーションウォッチ



メカニカル ダイバー200m
発売日：2024年6月6日
価格：希望小売価格 143,000 円(税込)
限定数量：世界限定4,500本



エコ・ドライブ電波時計
発売日：2024年8月9日
価格：希望小売価格 121,000 円(税込)
限定数量：世界限定5,600本



エコ・ドライブ コンビネーションウォッチ
発売日：2024年10月10日
価格：希望小売価格 154,000 円(税込)
限定数量：世界限定5,900本

CITIZENブランド トピックス

国内中価格帯市場における中核ブランド

- 『ATTESA』 強く軽く、洗練されたデザインが特徴。好調に推移する国内の売上に大きく貢献。
- 『xC』 10年連続レディース腕時計国内売上No.1、当社の国内主力ブランドとして成長を続ける。

ATTESA



**シーンを問わない機能とデザイン、
だから一番選ばれる。**

アテッサは、2023年国内中価格帯市場において、
売上No.1※の男性用チタニウム製腕時計ブランドです。

※5万円～30万円の男性用チタニウム製腕時計ブランドにおいて（スマートウォッチは除く）。
2023年における日本国内小売店（実店舗、オンライン含む）での販売数量ベース。
2024年4～5月 ユーロモニター・インターナショナル調べ。

xC



一番売れている。選ばれている。

1996年の発売以来、クロスシーは“本当にいいもの”を
求める女性たちに選ばれ続けてきました。
今年で10年連続レディース腕時計国内売上No.1※を獲得。
品質、美しさ、そして実力。
これからも私たちはその価値を、どこまでも磨き続けます。

※3～10万円の女性用腕時計ブランドにおいて（スマートウォッチは除く）。
2023年における日本国内小売店（実店舗、オンライン含む）での販売数量ベース。
2024年4～5月 ユーロモニター・インターナショナル調べ。

工作機械事業 2024年度第1四半期業績

第1四半期（4-6月） 減収減益

- 国内市場 設備投資への慎重姿勢が継続する中、主に自動車関連の需要が回復せず、減収
- 海外市場 米州及び欧州は医療関連以外の設備投資意欲が限定的となったほか、アジアは中国で販売が増加したものの、その他アジアの市況が回復せず、減収

売上高 (億円)

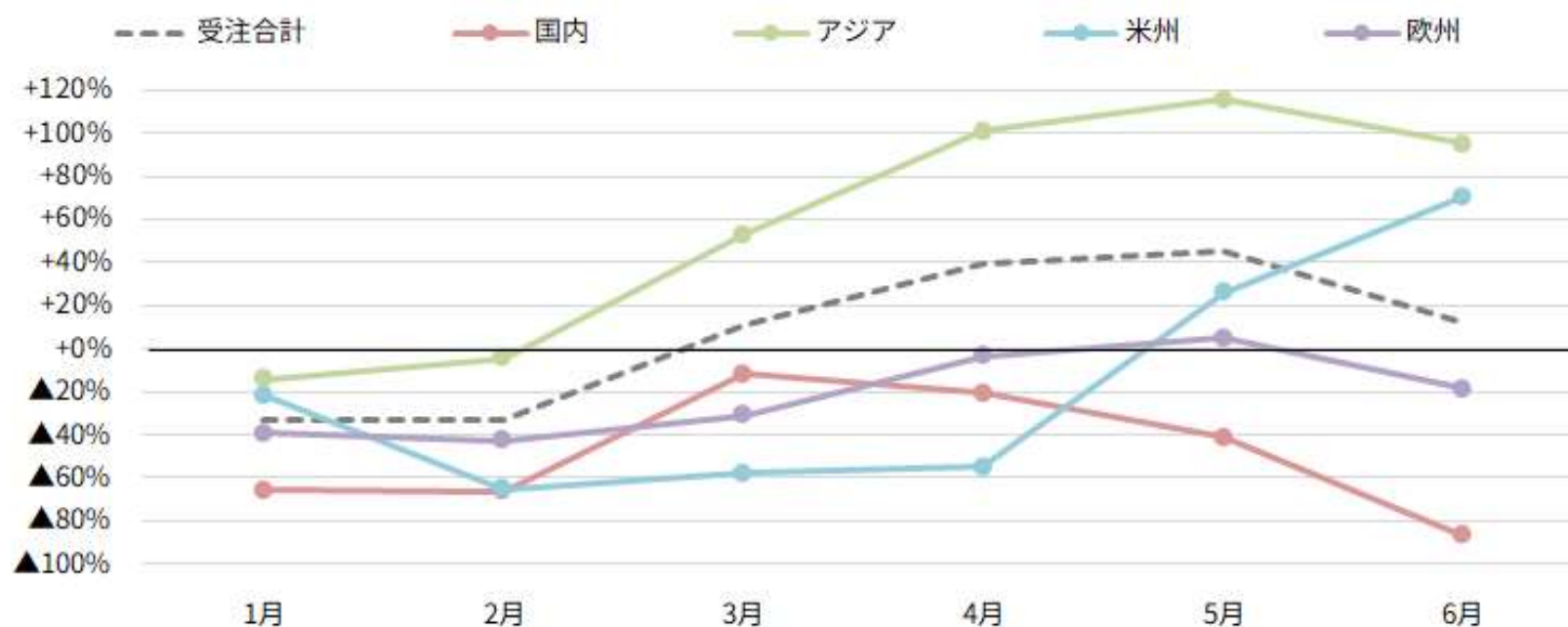


営業利益 (億円) ・ 営業利益率



工作機械事業 受注状況

3カ月移動平均受注台数 前年同月比増減率の推移



地域別の第1四半期の受注台数の状況（前年同期比）

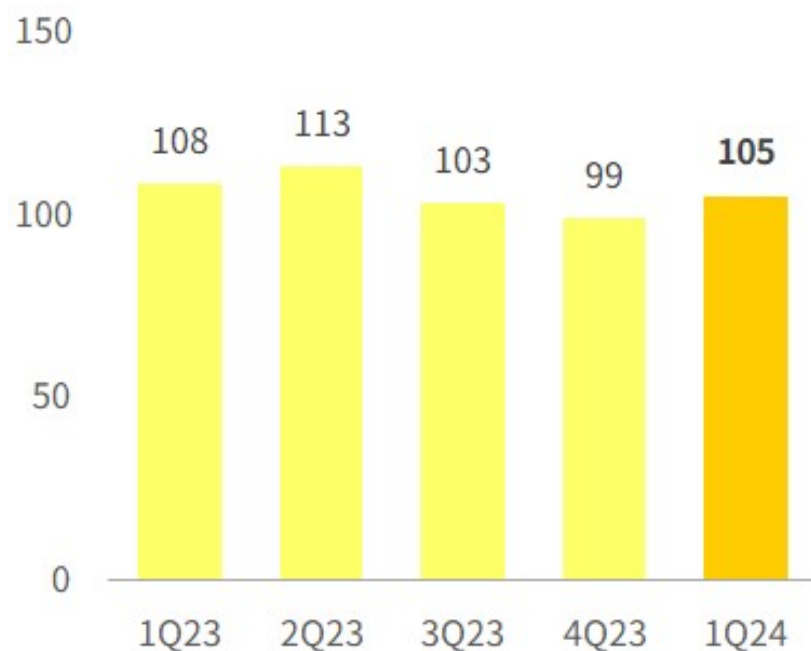
● 受注合計	+12%	
● 国内	▲87%	市況低迷による引合い減少に加え、3月の値上げ前の駆け込み受注の反動もあり大幅減
● アジア	+95%	堅調なインドに加え、中国では政府による補助金効果もあり受注が促進され大幅伸長
● 米州	+71%	医療関連を中心に受注が増加
● 欧州	▲18%	全体で市況の低迷が続き、設備投資意欲は限定的

デバイス事業 2024年度第1四半期業績

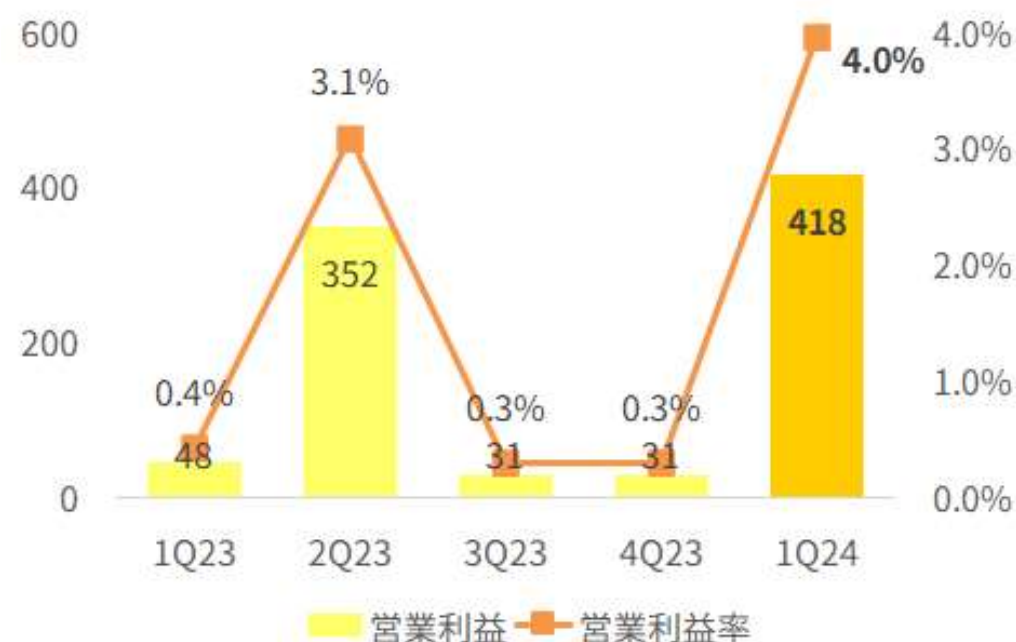
第1四半期（4-6月） 減収増益

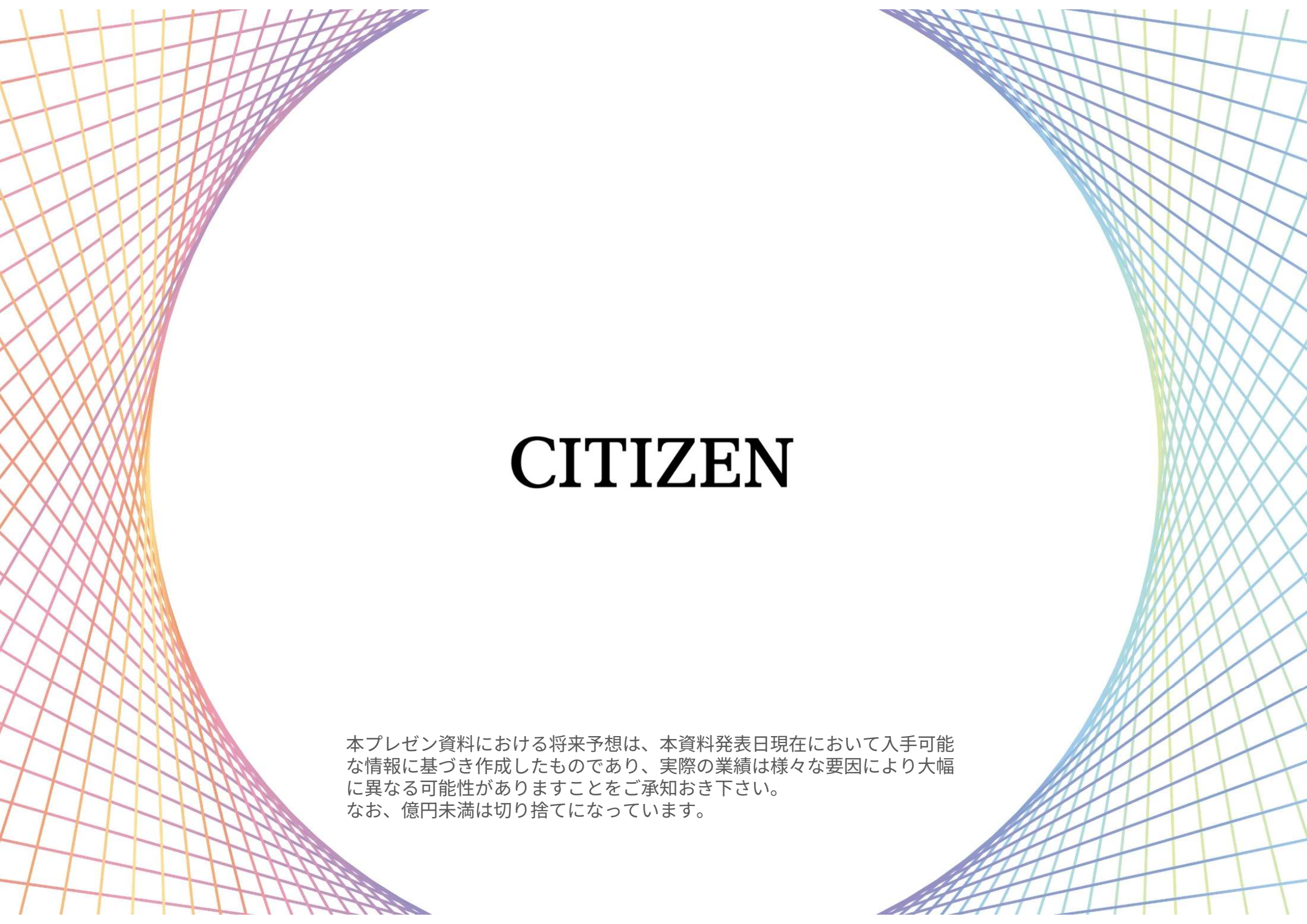
- 自動車部品 国内の市場動向の影響を受けるも海外市場を中心に底堅く推移し、増収
- 小型モーター 医療関連を中心に堅調に推移し、売上高は前年並みの水準を維持
- 他デバイス 水晶デバイスとオプトデバイスは需要低迷により減収

売上高 (億円)



営業利益 (百万円) ・ 営業利益率





CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
なお、億円未満は切り捨てになっています。

2024年度 通期連結業績予想及び配当金予想

2024年度通期業績予想

(単位：億円)	2023年度 実績		2024年度 予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1,529	3,128	1,510	3,100	▲ 19	▲ 28	▲1.3%	▲0.9%
営業利益	135	250	110	230	▲ 25	▲ 20	▲18.8%	▲8.2%
営業利益率	8.9%	8.0%	7.3%	7.4%	-	-	-	-
経常利益	174	308	122	255	▲ 52	▲ 53	▲30.0%	▲17.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	133	229	125	220	▲ 8	▲ 9	▲6.6%	▲4.2%
為替レート	¥139/USD ¥152/EUR	¥144/USD ¥156/EUR	¥145/USD ¥155/EUR	¥145/USD ¥155/EUR				

為替影響額 (1円円安の年間影響額)

	USD	EUR
売上高	+6.5億円	+3億円
営業利益	+2億円	+1.5億円

2024年度配当金予想

- 年間配当金予想 45円（中間 22円50銭 / 期末 22円50銭）、前期比5円増配

2024年度 通期連結業績予想 セグメント別業績推移

(単位：億円 / %：営業利益率)

売上高	2023年度 実績		2024年度 予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
時計事業	785	1,662	820	1,715	+34	+52	+4.4%	+3.2%
工作機械事業	414	816	360	730	▲54	▲86	▲13.1%	▲10.6%
デバイス事業	221	424	213	425	▲8	+0	▲4.0%	+0.0%
電子機器他事業	107	225	117	230	+9	+4	+8.5%	+2.2%
合計	1,529	3,128	1,510	3,100	▲19	▲28	▲1.3%	▲0.9%
営業利益								
時計事業	102 (13.0%)	198 (11.9%)	102 (12.4%)	205 (12.0%)	+0	+6	▲0.0%	+3.3%
工作機械事業	52 (12.6%)	90 (11.1%)	28 (7.8%)	66 (9.0%)	▲24	▲24	▲46.4%	▲26.9%
デバイス事業	4 (1.8%)	4 (1.1%)	4 (1.9%)	8 (1.9%)	+0	+3	+0.0%	+72.8%
電子機器他事業	6 (6.3%)	15 (7.1%)	8 (6.8%)	15 (6.5%)	+1	+0	+18.5%	▲5.5%
消去又は全社	▲29	▲58	▲32	▲64	▲2	▲5	-	-
合計	135 (8.9%)	250 (8.0%)	110 (7.3%)	230 (7.4%)	▲25	▲20	▲18.8%	▲8.2%

- 時計事業は好調さを保つも、工作機械事業の需要の波の影響を受け、減収減益